
ヒアリングのための 【平面計画(単位空間)】

The training to design the house



Text for designs



ヒアリングのための【平面計画(単位空間)】

■ 目次

目次	01
単位空間を学ぶ	02
知っておくと便利な『部屋の組合せ』	12
ヒアリングシート	14
帖数表	22

単位空間を学ぶ

本書は、
※尺モジュールです。1.0P=910mmです。
※芯寸法とは、壁の中心線間の寸法を示しています。

Step 1

各室(スペース)の広さを覚えましょう! ⇒ 床面積を確定させる『力』を身に付けましょう!

すべては、「ヒアリング」から始まります。基本知識を身に付けて、間違いのないヒアリングを行なうことが、契約への第一歩となります。そのために知っておかなければならない基本的な内容をマスターします。

本書では、プランをつくる上で最も重要な、『床面積』の考え方を学びます。

なぜ、単位空間を学ぶのか?

床面積を確定させるためには、必要とされる各部屋の広さを知らなければなりません。

各部屋の床面積を確定できると、全体のボリュームが分かります。
全体のボリュームが分かれば、工事費が分かります。

床面積を整理することは、プランづくりへの第一歩です。

ここで紹介するのは、「知っておくとヒアリングがスムーズに進む」各部屋の広さ・床面積の捉え方です!

是非実践してみてください。

ポイント

◆ 各室(スペース)の広さを覚える!

※延べ床面積を算出する為には、各室の広さを知らなければなりません。
※無駄に広いと「もたない」、狭いと「窮屈」と言われてしまいます。

◆ 延べ床面積を確定させる「力」を身に付ける!

※最終的には、トータルの床面積を確定しなければプランニングできません。
※必要以上に広いと予算オーバーに、狭いと間取りがつかれないかもしれません。

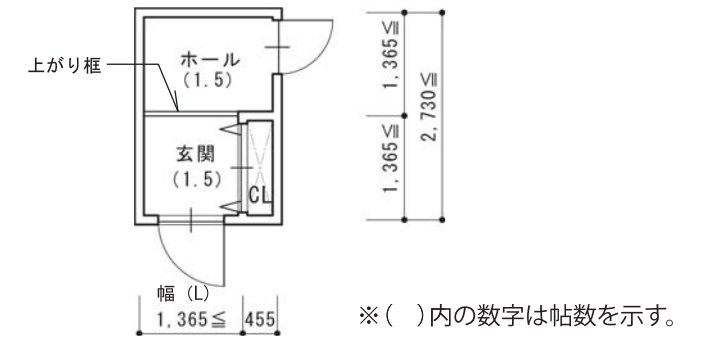
1) 玄関・ホールの帖数

【3.0帖以上】

玄関(1.5帖以上)+ホール(1.5帖以上)=3.0帖以上

▶ 戸建て住宅の玄関・ホールの幅は、
 $L \geq 1,365\text{mm}$ としたい!

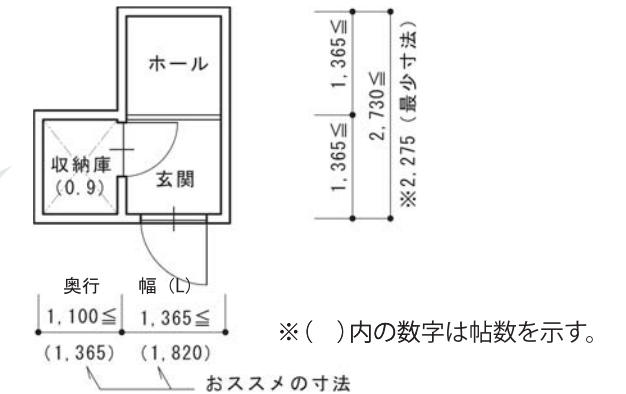
※上がり框の長さが、家の格式となる



※()内の数字は帖数を示す。



今、はやりの
ウォークインタイプの
玄関収納庫は、
【1.5帖以上】
があると便利!



※()内の数字は帖数を示す。

※2.275 (最少寸法)

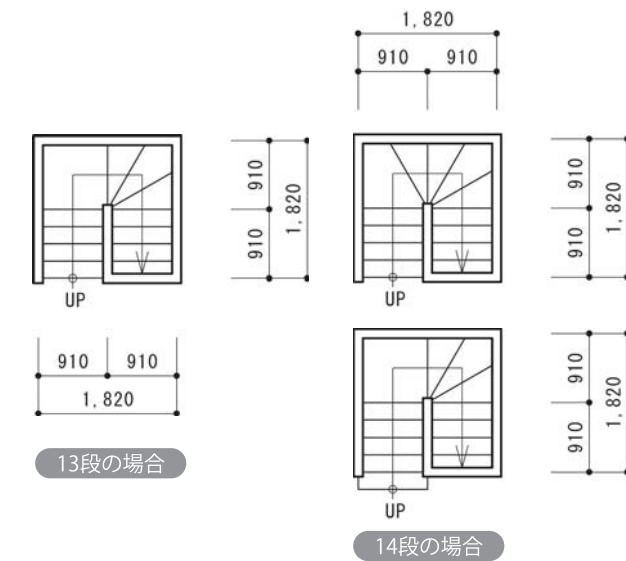
有効最少奥行=1,000 mmを確保すること!

※内訳：棚板の奥行(D)300mm+移動スペース700 mm=1,000 mm

2) 階段の帖数

【2.0帖以上】

▶ 階段の形状・屈曲部の階段の割り付けを
考えてみましょう! できれば、踊り場を設
けたいところです。

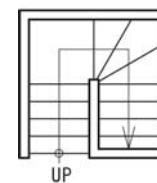


13段の場合

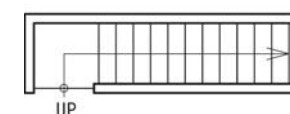
14段の場合

A階段又はB階段を基本とする

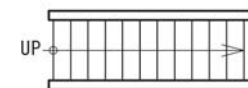
○ [A階段]



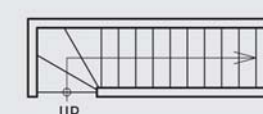
○ [B階段]



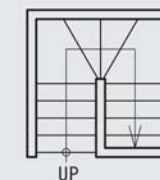
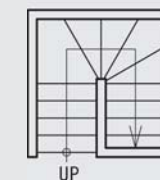
△ [C階段]



[屈曲部の階段割り付け]



※バリアフリー性に関する基準
(高齢者等配慮対策等級3)に係わる仕様



※踊り場を設けて安全性を確保